



平成30年8月7日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

大会も佳境のプログラム

4年に1度のボーイスカウトの祭典である「第17回日本スカウトジャンボリー」(主催・ボーイスカウト日本連盟、奥島孝康理事長)では、8月8日、「海」という地形を存分に生かした「マーキュリーエリア」の活動や、異文化交流を図る「ジャンボリースカウトセンター」で展示やパフォーマンスを予定しています。

また「エキスカーション」のプログラムでは、バスを利用して会場から離れ、開催地の能登半島の里山里海の魅力に触れる活動を行います。ほかにも洞窟探検や大型カヌーといった、能登ならではの特色を他県から来たスカウトが体感できるプログラムとなっています。こちらの「エキスカーション」のプログラムは8日が最終日になります。

8月8日の一般見学は9時から16時半の間、プログラムをご覧になれます。

日本スカウトジャンボリーは5日夜の開会式で本格的に開幕。6日からは様々なプログラムがスタートしました。8月10日(金)まで、石川県珠洲市のりふれっしゅ村鉢ヶ崎の会場を中心に、国内外から集まった約13,400人のスカウト、指導者が活動します。

名称：第17回日本スカウトジャンボリー

場所：石川県珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎

期間：2018年8月4日(土)から10日(金)

参加者：約13,400人(国内：全都道府県、

海外：オーストラリア、台湾、香港、

インド、インドネシア、韓国、マカ

オ、マレーシア、ネパール、フィリ

ピン、イギリス、アメリカ)

一般見学受付期間：2018年8月5日(日)

から9日



●ご取材に関して

受付：石川県珠洲市蛸島鉢ヶ崎 珠洲市民野球場(ジャンボリーメディアセンター)

申込：事前に下記電話番号までご連絡ください。

※取材が難しい場合は、イベント内容の報告、写真提供等をさせていただきますのでご連絡ください。

この件に関するお問い合わせ先
第17回日本スカウトジャンボリー 広報部 武末・川島
TEL 080-1985-1717